

皇學館大学と三重銀行及び三重銀総研との連携協定について

皇學館大学(本部:三重県伊勢市、学長:清水潔)と株式会社三重銀行(本店:三重県四日市市、取締役頭取:種橋 潤治)及び株式会社三重銀総研(本社:三重県四日市市、代表取締役:筒井 真)は、下記の通り連携協定を平成25年11月19日(火)に締結いたしました。

1 連携目的

皇學館大学は平成25年9月1日に地域連携推進室を設置し、教育研究成果を地域社会に還元し、地域への貢献及び地域との連携を推進しています。三重銀行及び三重銀総研においても、地域貢献の一環として産学連携に取り組んでいます。

皇學館大学と三重銀行および三重銀総研が、各々の有する教育・産業資源を活用して、相互の機能向上を図るとともに、地域の活性化と人材育成に寄与することを目的として協定を締結いたしました。

2 連携・協力事項

- (1) 大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること
- (2) 大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること
- (3) 地域の活性化・地域産業の振興に関すること
- (4) 地域連携のモデル構築に関すること
- (5) その他前条の目的を達成するために必要と認められること

3 取組みの一例

三重銀総研が皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供し、学部学生を対象に正課の授業として「産学協働講座」を開講します。平成26年度より、キャリアデザイン形成を目的に、「グローバル化と地域の経済社会」(半期2単位)を予定しています。

